

第 52 回 俱知安町地域公共交通活性化協議会 顛末

日 時：令和 8 年 5 月 1 日（金）13:30～15:05

場 所：俱知安町役場 2 階会議室

出席者：別紙名簿のとおり

| 発言者 | 内 容 |
|-----|--|
| 事務局 | 開会 委員 20 名中、15 名の委員が出席し、協議会規約第 12 条第 2 項の規定に基づき本協議会が成立。 |
| 会 長 | 会長挨拶 |
| 事務局 | 議事に先立ち、任期満了に伴い委員が変更されておりますので、席上にて委嘱状を交付いたします。 |
| 会 長 | これより議事に入ります。まず、議題の（1）について事務局より報告します。 |
| 事務局 | 「副会長の指名及び監査員の任命について」 俱知安町地域公共交通活性化協議会規約第 8 条及び第 9 条により、副会長は会長の指名によること、監査員は会長が委員の中から任命することとなっている |
| 会 長 | 副会長に千葉委員を指名、監査員に大河原委員、佐藤委員を任命 |
| 会 長 | 議題の（2）について事務局より報告します。 |
| 事務局 | 令和 7 年度の事業報告及び収支決算について説明（資料 1） |
| 会 長 | ただいま、（資料 1）について報告がありましたが、ご質問等ございませんか。 |
| 委 員 | 資料 1－2 について、じゃがたくの相乗り件数が前年度に比べて大幅に増えていることに関して取り組みや周知をされたのか。 |
| 事務局 | 相乗りの件数が増えたことに関しまして、特別な取り組みや周知を |

| | |
|-------|---|
| | <p>特段やっていたわけではない。ただ、南部エリアというところで、ニセコひらふ地区、樺山地区が増えたことと、予約から配車を担当していただいたニセコ国際交通さんの方でうまく時間の組み合わせをしていただいた結果、相乗りの件数が増えて利用できる方も増えた。</p> |
| 会 長 | <p>続いて、議題の（３）について事務局より報告します。</p> |
| 事 務 局 | <p>令和７年度のじゃがりん号運行結果について説明（資料２）</p> |
| 会 長 | <p>ただいま、（資料２）について報告がありましたが、ご質問等ございませんか。</p> <p>報告の中で乗車人数が減り気味で横ばいとなっているということなんですけれども、集計スタートした平成２１年から現在では、人口も変わっております。季節的にも変わっておりますが、圧倒的に考えられるのは日本人の人口が相当減っています。今後、これに併せて人口のデータもいれたらおもしろいかと思います。参考までに。</p> <p>外国人スタッフや外国人は毎年増えているのですが、日本人は着実に減っています。じゃがりん号の利用客は、日本人中心に利用されているという実態がありますので、そういったこともこれから把握して分析し対応策を考えていかなければいけないと思います。</p> |
| 会 長 | <p>それでは、次に（４）の令和８年度運行事業方針案及び当初予算について、事務局から報告をお願いいたします。</p> |
| 事 務 局 | <p>令和８年度運行事業方針案及び当初予算について説明（資料３）</p> |
| 会 長 | <p>ただいま、（資料３）について報告がありましたが、ご質問等ございませんか。</p> |
| 委 員 | <p>利用者目線から申し上げますが、町民向けタクシー確保事業について、前段の資料１－２で１時間、３０分あたりの実車数が記載されているのですが、目指す目標値がありましたら伺いたいです。</p> |
| 事 務 局 | <p>町民向けタクシーの利用状況というところではありますが、具体的には、タクシーの運行ですので乗られたお客様の目的地で乗車時間が変わるということから、具体的な人数設定には至っていないという</p> |

| | |
|-------|--|
| | <p>ところが現状でございます。仮に郊外や新千歳空港まで行くとなればその分だけで台数が減りますし、利用人数等の設定はしておりませんが、少なからず今現在見られている利用状況は短距離が目立っております。市街地でうまく使っているのかなというところが多くみられますので、観光客等の利用により地域の足が不便になるところの少しでも一助になればというところは軸としてブレずに取り組んで参りたいと思います。</p> |
| 会 長 | <p>続きまして、(5) 地域交通事業について事務局から報告をさせていただきます。</p> |
| 事 務 局 | <p>地域交通事業について説明(資料4)</p> |
| 会 長 | <p>ただいま、(資料4)について報告がありました。大きく3点説明がありました。資料4-1について令和9年度に地域公共交通計画の見直しを行います。その前段として、調査・分析を徹底して行いたいということであり見直しに向けて今年頑張ってみようかという内容でございます。続いて資料4-2ですが、こちらは初めての試みでございます。バス路線の維持も確保も昨今は非常に厳しい状況が続いているということで、特に運転手不足が要因となって路線を維持できないといった危機的な状況を少しでも何かできないかということで倶知安町単独の限られた範囲の中での支援ではありますけれども住居の支援を行うというものです。ご存じのとおり倶知安町内におきましては、バスの運転手さんの住居だけではなく、官民間問わず、住むところが足りない、家賃が高く新築のアパートだと札幌市よりも高いのではないかと話もよく聞きます。住みたいけれども住むことが中々困難な状況になっているというところで、行政としても色々な手立てをしていきたいと考えはおりますが中々一筋縄ではいかないというのが現状ではあります。役場や商工会議所も中心となってあの手この手で知恵を本格的に対応策を考えようということとそれぞれでできることはやっていきたいと思いますというのが現状でございます。それと資料4-3のニセコモデル事業については、担当からも話がありましたけれども3シーズン目ということで、大変好評でこれがなかったら今どうなってたんだとあまり想像したくないようなところですがこれだけの全国からの応援、各関係機関、北海道運輸局の皆さんにもご協力をいただいて、3シーズン目を終えた</p> |

| | |
|------------|---|
| <p>副会長</p> | <p>ころですがまだまだ課題はございます。そういったところ含めて、本会議では様々な現場の方々もいらっしゃいますので、ご意見や課題の共有でも構いませんのでぜひよろしくお願いいたします。</p> <p>何かございませんか。</p> <p>私の方から感じたところを申し上げたいと思います。こういった実証実験の進め方というところで見ますと、かなり変化を先取り、予測し適切な実証実験が展開されているのかなと感じます。そうはいつでもこのニセコエリアは将来的にもかなり地域の変容が進むのだろうというところがございます。停留人口の変化もそうですし、外国人の来訪についてもどう展開されていくんだろうと思います。柔軟に変化の先取りをした実験を少し取り組んでおくことも必要かなと思います。町長さんもおっしゃったようにこれまでのところは予測の割合も的中し、対応の仕方も良かったと思いますが、問題はこれからでございます。もっともっと地域変容が進むということになりますと、もう一段と先進事例の情報を取り入れながら、新しい試みを展開していくということが必要ではないかなと思います。できるだけ皆さま方がお感じになっているところを早め早めに出していただいてそれに対応した手を皆さんで考えながら、情報共有しながら体制を作っていくことが必要かと思っておりますのでこういった協議会の場というのはさらに大事になってくると思います。他にも何か所か協議会のお手伝いをしておりますが、ニセコエリアは全道の中でもかなりうまくまわっているというような気がいたします。これからもこのような体制を大事にしながら続けていくことがよろしいかなという気がいたします。私からは以上です。</p> |
| <p>委員</p> | <p>色々な問題があるかと思いますが、運送事業にとって基本的なことは安全・安心、事故を起こさないということですので、冬季雪道運転の対応で事故は起こっているのは憂慮すべきことかなと思っております。その中でも事故を防止する方法というのはいくつかありますが、例えば、最新の技術ですと360度モニターで雪道の映像を取り入れて遠隔地でもドライバーの共有ができるだとか、今年の5月くらいからリリースされるはずで、もう開発が終わっていて、昨年度札幌市さんで受賞をされていたのもあるかと思っております。何の技術を使うのか、何が正しいのか色々あるかと思っておりますけれども工夫をし</p> |

| | |
|-----------|---|
| <p>委員</p> | <p>ながら取り組んでいければ事故の防止に繋がるのかと思いました。</p> <p>私どもは国道の維持管理をしております。冬季の路面管理についてはこれまでも行っているという気持ちではおりますが、引き続き維持管理に努めて参りたいと思います。</p> |
| <p>委員</p> | <p>前任の地域でも、地域交通活性化協議会なるものがあり、色々と議論されていましたが、特にバスの運転手の扱いが非常に苦慮しているということは、間近でみておりました。私どもは道路管理者ということで、運転の安全・安心のために冬季の除雪並びに通常の維持管理に徹底して参りたいと思いますので引き続きよろしくお願いいたします。</p> |
| <p>委員</p> | <p>運転手不足対策につきましては、道また振興局でも取り組みをさせていただいているところではありますが、振興局でも移住フェアといったイベントに来られる方、住居や家賃の負担について非常にネックになっているということもありますので、そういったかたちで住居費用を補助されるということは非常に有効な取り組みではないかなと思いますので、ぜひ取り組み状況を拝見させていただいて効果があれば広めていただければと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。</p> |
| <p>委員</p> | <p>初歩的なご提案にはなってしまうのですが、資料の1-2の町民向けタクシーについて、弊社の方で今年も運用をさせていただいたところではあるのですが、昨年もこの協議会に参加してふと思ったこと、資料に昨年のデータを載せて昨年との比較を載せてみてはいかがかなと思います。今後の提案ですけど、お願いしたいところあります。また、資料の2-2のじゃがりん号の利用促進というところでじゃがりん号の乗り方講座について、じゃがりん号が今年通算15年目を迎えますことから、節目を機に乗り方講座を開催し、利用促進をはかってみてはいかがかなと感じました。</p> |
| <p>委員</p> | <p>最後の方の白タク営業の対応について、別な会議でも参加させていただいてお話を伺ったのですが、その場でも各タクシー会社さんの方や役員の方、役場関係等の皆さまが参加しておりますが、それに伴い各ホテルの方も参加した方がよろしいのではないかなと思</p> |

| | |
|-----------|--|
| | <p>ます。周りから聞く話では、タクシーを呼び、すぐ来ないからといって白タクを呼ぶホテルがあるという事例もありまして、タクシーが迎えに行ったら（白タクに乗っていったので）お客様がいらっしやらないということがあります。白タクに関しては、やりとりの現場を抑えるしかないという風には聞いていますけれども、中々難しい部分もあるということです。ホテル側が白タクを推奨していること自体がおかしいのではないかと思います。そのホテルの名前も挙がっておりますので、昨年警察の方に報告させていただいております。なのでこういった会議にも各ホテルの代表者も参加してご意見を統一させた方がよろしいのではないかと個人的には思います。</p> |
| <p>委員</p> | <p>今年度の事業で倶知安町バス運転手住居支援事業について感謝申し上げます。当社の事情を申しますと倶知安町・ニセコ町配属の乗務員ですが、ここ2年間地元採用はありません。すべて移住の方であります。道内の色々なところから移住で採用してきて頂いてというのが現状でして、当社は既に家賃の半額支援をやっているんですがそれがないと中々来てもらえない、他の事業者との差別化が図れないましてや、それがあつて反応が違つ、じゃあ是非ともお願いしますということになりますので、まずは路線バスということではありますが、同業のバス会社さんにとつても非常に有効な支援策となりますがら感謝いたします。また、資料4-3のタクシーについてですが今年の冬は弊社も非常に貫い事故が多く、バスを休車しないといけないくらい損害を受けるといいますが、冬道になれていない外国人、もしくは道外の観光客の方、バスを大きく壊されるようなもらい事故も多々ありましたのでタクシーも同じなんだなと思つたところがあります。是非そこのところを倶知安警察署さんにお話を伺えればと思つます。</p> |
| <p>委員</p> | <p>色々とお話ができましたとおつ昨年度の冬ですが、例年交通事故の発生は右肩上がりでふえておりまして、7年度の冬につきましても5、6年度よりもさらに交通事故の発生件数は増えている状況です。単月でいくと多い月だと400件程度発生している状況であります。近隣の警察署と比べましてもやや多い状況になっております。やはり外国人の運転手の割合は12月から3月は非常に多いかたちになりまして、得に12月、1月は肌感覚ですが、半分以上は、事故の当事者のどちらかは外国人というような状況です。また、今年については、</p> |

| | |
|--------------|--|
| | <p>雪の降り方はひとつ影響があるかなと考えております。降っては溶けてと、道路も日中は乾いていたりするんですけど夜間降って、溶けてブラックアイスバーンになっていました。道路形状も相まって今年は正面衝突事故が非常に多い状況だったかなと考えております。振り方が、一回降ってしまえば道路状況が落ち着くかなというところではあります、道路管理者さんも情報共有しまして、対応していただいたところではあるのですが、今年の雪の降り方はひとつ影響があったかなという風に考えております。やはり安全・安心は目指すところでありますので、色々な関係機関と協力しまして一件でも交通事故の発生を落としていきたいなと思います。また、白タクの関係ですが、各事業者さんから情報が挙がってきているので色々な対応をとっているところですが、先ほどこの協議会でも話ができましたが貨物許可だとか色々な話も伺っておりますので、また色々な関係機関の皆さまと情報を共有して連携を密にいたしまして対応していきたいと思いますので今後ともよろしく願いいたします。</p> |
| <p>委 員</p> | <p>1点本日の議案に対して質問なんですけれども白タクについて、資料の4-3の最後の「適正な営業のあり方について幅広い検討が必要」とありますが、これを悪とするのか必要悪とするのか皆さまはどう考えているのでしょうか。「検討」というと悪いことじゃないという感覚も受けますし、これを悪とするのか、足りないものはしょうがないよねと必要悪ととらえるのか。</p> |
| <p>事 務 局</p> | <p>健全な営業をなさっている事業者様のなかにおきまして、その一方で白タクという存在は「悪」という風に判断していいのではないかと思います。使う側、特に海外から来られる方の中には、白タクのことを悪と感ぜないで使っている方もいて、実際健全な営業をなされている方が乗せられたであろうお客様について白タクが持って行ってしまうことで営業の悪化にも繋がると思います。特にニセコモデルの様に応援圏域外の東京、青森から応援に来ていただいているという中におかれましても、本来適正な事業者の方々がこの地域で頑張ってもらえる体制を作っていくところが地域の公共交通のあり方かと考えています。</p> |
| <p>会 長</p> | <p>補足なんですけれども、白タクの話で、さっきお話にもあったとおり、悪いと思っていない方もいらっしゃるようなんです。実はこの白</p> |

| | |
|-----------|---|
| | <p>タクの話だけではなく、旅行者に対するマナー、ごみのポイ捨て等の様々な注意喚起するような啓発の仕方を役場生活安全係、観光協会、NPBで検討している最中なので、その中の一つに、白タクの様な行為は日本の中ではダメですということをつけ加えることはやれることのひとつとして大事ではないかと考えております。そういったところで先ほどのホテルの関係者も観光協会のメンバーに入っているかと思っておりますので、周知徹底をまずは事業者さんからしっかりとお客様に対して対応してもらうこと、行政だけで行うのは不可能なので、関係機関を通してしっかりと周知していくことはしていきたいと思っております。</p> |
| <p>委員</p> | <p>ありがとうございます。やはり「悪」なんですね。今ご質問させていただいたのはTV・報道のドキュメンタリー番組で、ニセコエリアではないのですが、日本の観光地で、白タクは必要悪なんじゃないかと話の流れに持って行っている局もいました。でもやはり「悪」なんですよねとなったときに資料の「検討」というよりももう少し強い表現で、是正が必要だというような協議会のスタンスを取ってもいいのではないかと思います。よろしくお願いいたします。</p> |
| <p>委員</p> | <p>私の立場は利用者の立場でこの会議に参加させてもらっているのですが、只今多くの関係機関の皆さまからのご意見や情報共有、大変勉強になりました。いずれにしても不足の部分が多くある公共交通の中で緩和に向かって皆さんでひとつのベクトルの同じ方向を向いていることがわかりましたので今後ともよろしくお願いいたします。</p> |
| <p>委員</p> | <p>町道の管理者として、安全・安心は当然です。冬場特にですが、昨年の冬は雪の振り方が変わってしまして、雪が積もる前に溶けて、またそれが滑りやすくなるというところが顕著でした。今冬シーズン、土日は関係係は当番制で夜もひらふ交番さんから情報をいただきながら砂まき等々させていただいたというシーズンでございました。それでもなお事故が多かったということでますます対策が必要だと認識しております。小規模ながらほぼ毎日の様に事故が起きておりました。さくら坂あるいはローソン向かい雪ニセコのゴンドラ坂の2箇所については今年度ロードヒーティングに向けた調査をする予算がつかしましたので来年度以降になるとは思いますが、そういった部分で少しでも事故を減少させられるよう準備ができればいいと考えております。</p> |

| | |
|-------|--|
| 委 員 | <p>我が課も高齢者・障がい者にタクシーチケットを配布しておりまして、町民向けタクシー事業の展開前は、冬季になるとタクシーを呼んでも中々来ない、町でチケットをくれているのになぜタクシーが来ないんだという高齢者の方々も多くいらっしゃいました。この町民向けタクシー事業を展開してからそのような声もだいぶおさまってきたのかなと感じております。只今新年度にはいりまして、新たなタクシーチケットを配布しておりますけれども例年そのときにアンケートを実施して、冬期間のタクシー配車の状況について個々に聞き取り調査をしているところであります。この協議会の事務局を担っている総合政策課と共に情報共有をして色々と今後の計画に役立てるように協力して参りたいと考えておりますのでよろしくお願いいたします。</p> |
| 会 長 | <p>ありがとうございました。皆さんから色々と課題等含めてご意見いただきました。本当にありがとうございます。じゃがりん号の乗り方教室はしばらくやっていないですね。じゃがりん号がスタートしたころには何度かやらせていただきました。結構バスに乗ったことのない人は意外と田舎に多いんですね。都会にいくと公共交通は当たり前なので、地下鉄やバスは頻繁に使えるので当たり前なんだろうけれどもここに住んでいると結構中途半端で、バスに乗る機会があるようでないというのが正直なところであります。ですからじゃがりん号みたいな気軽に乗れるバスもいまいち浸透しきれてないというのがあって、倶知安町の場合は転勤族だとか移動してこられる方も多くいらっしゃいますのでこういった乗り方教室も何らかの形で復活させたいなと思っております。高齢者の場合は倶知安町には寿大学という素晴らしい組織があり、今年会員が122名登録されています。定期的に色々と勉強会だとかをやっているのです、そういったところで公共交通の様々な取り組みだとか乗り方をお伝えすることもできるかと思っておりますので工夫して取り組んでみたいと思っております。</p> |
| 会 長 | <p>続きまして、(6) 地域公共交通計画の認定申請について事務局から報告をさせていただきます。</p> |
| 事 務 局 | <p>地域公共交通計画の認定申請について説明（資料6）</p> |
| 会 長 | <p>御質問ありましたらお願いしたいと思います。</p> |

| | |
|--------------|---|
| <p>会 長</p> | <p>なければ、軽微な変更、提出までにありましたら、その際は事務局に一任させていただきたいと思っておりますけれどもよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> |
| <p>事 務 局</p> | <p>ありがとうございます。 それでは内容について現時点ではこのとおりに進めさせていただきたいと思えます。</p> |
| <p>会 長</p> | <p>(7) 今後のスケジュールについて事務局からお願いいたします。</p> |
| <p>事 務 局</p> | <p>今後のスケジュールについて説明 (資料7)</p> |
| <p>会 長</p> | <p>今後のスケジュールということで御質問ございませんか。</p> <p>(質問なし)</p> |
| <p>会 長</p> | <p>それでは(8) その他ですが、皆さまから何かございますか。</p> <p>倶知安町の場合は、地域公共交通は、試行錯誤を繰り返す以外の何物でもない。ただお金はめちゃくちゃかかるというのは間違いないということでございます。ですから皆さまからのご意見・お知恵をいただきながらこれからも進めていきたいと思えますのでこれからもどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は長時間にわたりまして本当にありがとうございました。</p> <p>閉会</p> |